

透析時間延長の勧め

～パンフレットを用いたアプローチを試みて～

高橋内科クリニック

【はじめに】

透析時間は、長くなる程生命予後が良いことは知られている。

今回患者の予後改善等を目指して透析時間延長へのアプローチを試みたので報告する。

【対象】

2011年1月以降

当院で定期的に透析加療を行った
患者約230名。

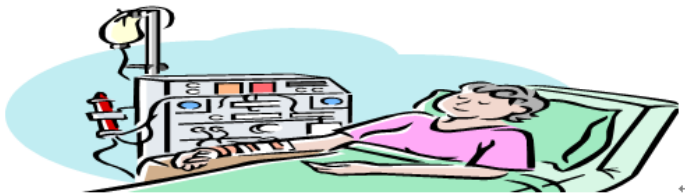
【方法】

- (1) 透析時間延長の利点についてのパンフレットを医師および看護師が作成。
- (2) パンフレットの掲示・回覧を行なった。特に心機能低下などで時間延長の必要性の高い患者では積極的に勧めた。
- (3) 透析時間延長(1～10ヶ月)後、時間延長をして良かったかどうかの患者アンケートを行った。

アフロ一千風景

透析時間延長のメリット

- ★元気で長生きができる
- ★食欲が出て、栄養状態がよくなる
- ★透析後のきつさが和らぐ
- ★心臓に負担がかからない
- ★リン（P）のコントロールが良くなる
- ★血圧コントロールがよくなる
- ★貧血がよくなる



ガイドライン上**最低4時間以上の透析**が必要です。決められた透析時間は守りましょう！！また、わからないこと、要望があれば、各フロアの循環器委員までお申し付けください。

～循環器委員会～

使用した パンフレット

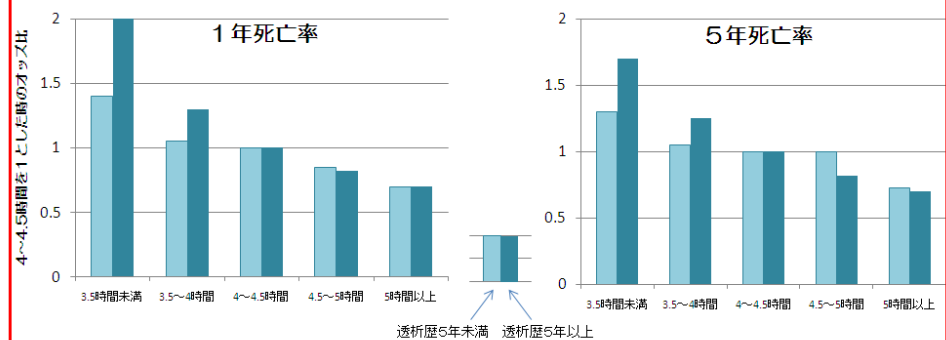
患者様へ

日本透析医学会の統計調査結果より、透析時間が短いより長い方が予後が良い（長生きする）との結果が出ています（図参照）。

今後、当院でも必要に感じ患者様へ透析時間の延長を勧めていこうと考えています。なお、これに伴い送迎時間や透析室の移動をお願いすることがあるかと思いますが、ご協力お願いいたします。

す。

透析時間の違いによる死亡率



<アプローチ時の意見>

- 延長した患者

- 身体にとって良いのは知らなかった。良いのなら延長する。
- 身体にとって良いのは知っていたがなかなか踏み切れなかった。今回勧められたので延長する。

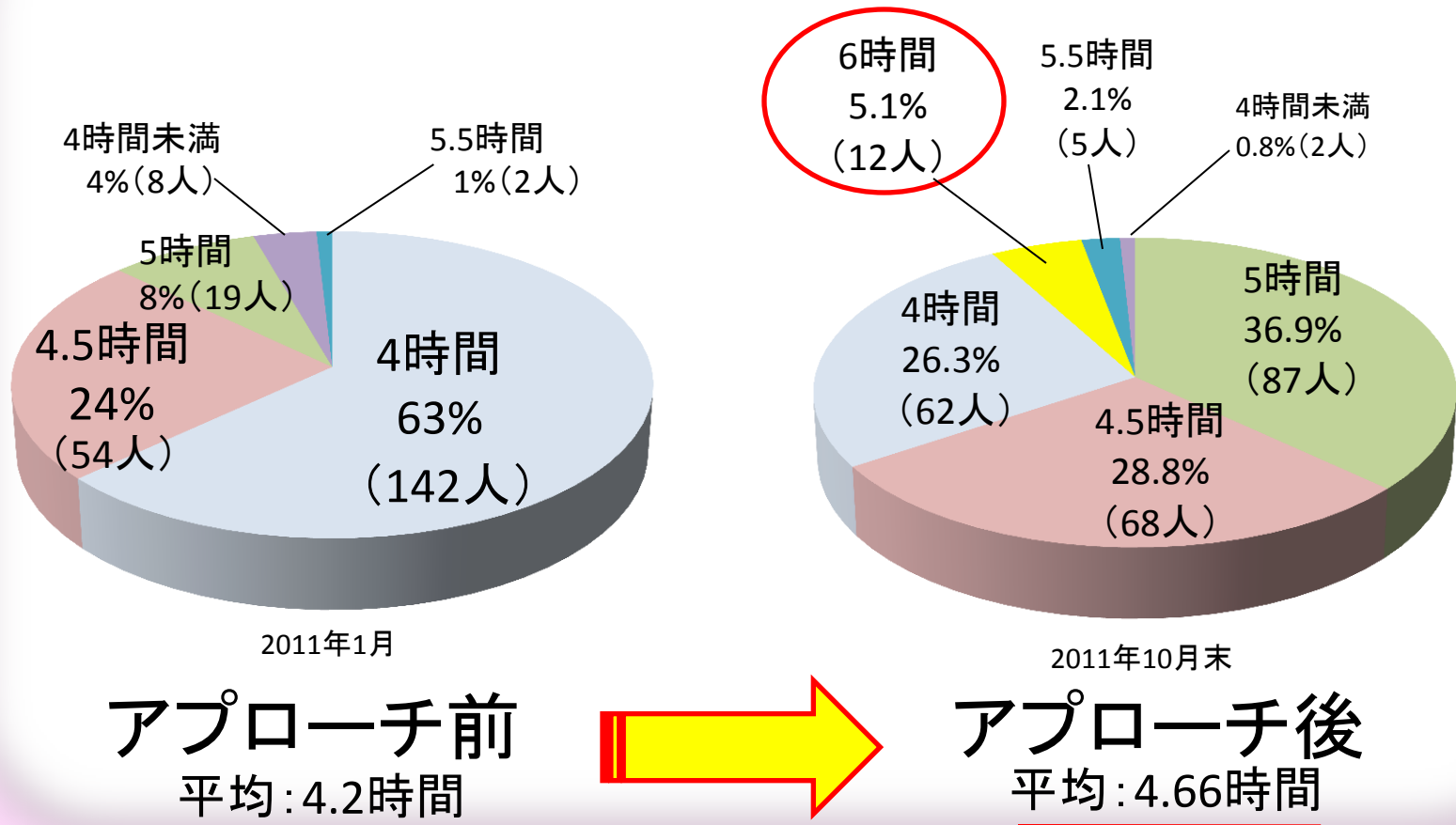
- 延長しない患者

- 仕事、家族の送り迎えの時間の関係で出来ない。
- 送迎で他の患者に迷惑をかけたくないなので延長出来ない。
- 透析室終了時間などの関係で延長できない。
- 長生きしないで良い。

【結果1】

説明により236名中135名の患者が時間延長を行った。

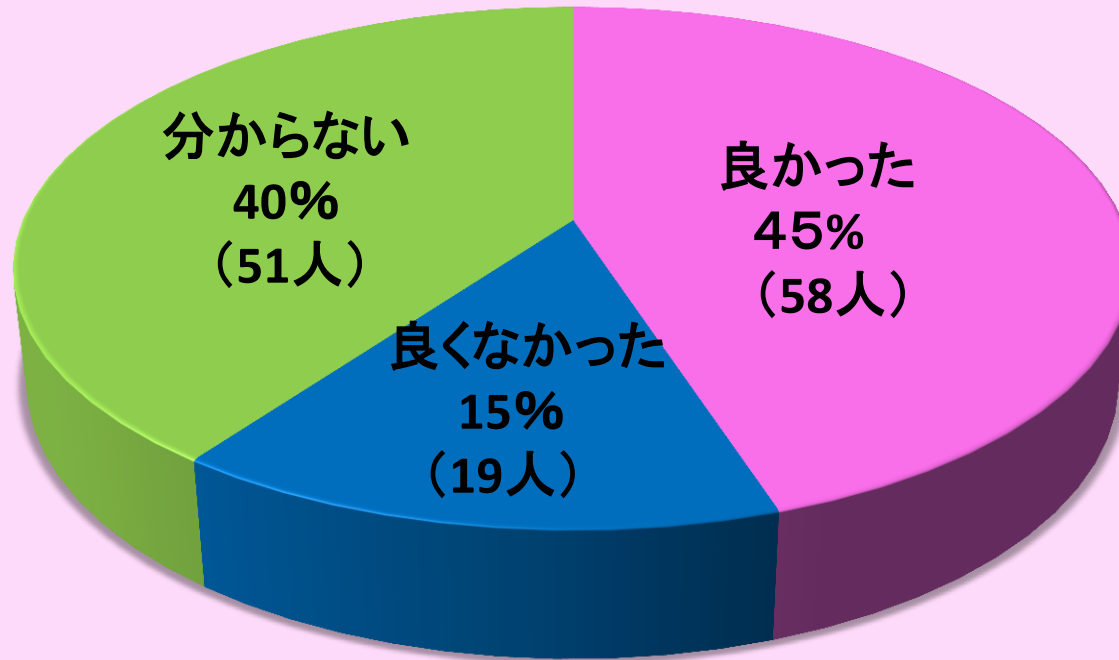
アプローチ前後の透析時間の比較



【結果2】

時間延長後アンケート結果

Q: 透析時間を延長して良かったですか？



聞き取りのできた
128人の結果

【結果3】

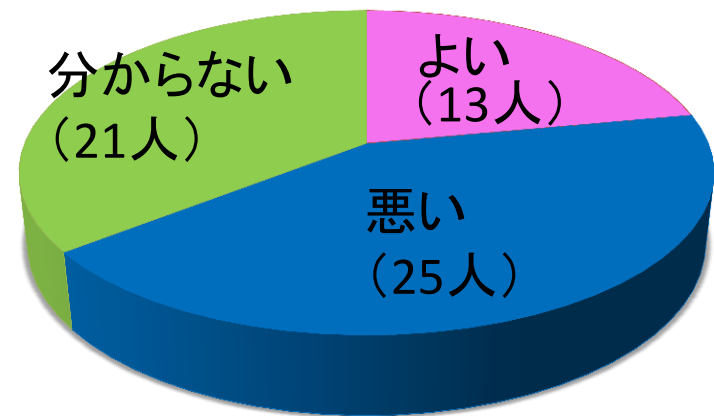
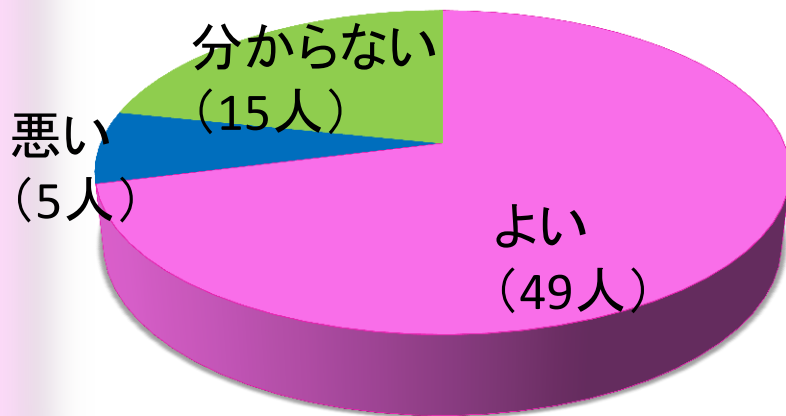
透析時間延長時の患者反応別アンケート結果

ポジティブな反応(69名)

透析時間 4.2 ± 0.3
延長時間 0.72 ± 0.41

ネガティブな反応(59名)

(P=0.01) 透析時間 4.1 ± 0.3
(P=0.50) 延長時間 0.65 ± 0.26



患者の意見

<良かった>

- ・透析後のきつさがなくなった
- ・御飯がおいしくなった
- ・透析中も楽になった
- ・検査値が良くなったような気がする
- ・顔色が良くなった気がする
- ・血圧が安定した

<良くなかった>

- ・時間が長いので腰が痛い
- ・お腹が空く

【考察①】

透析時間延長の利点を知ることや、スタッフが後押しすることにより多くの患者が透析時間の延長をされた。

⇒患者に対するスタッフの積極的アプローチの必要性が感じられた。

また、延長したくても環境のために不可能な患者もいることがわかった。

⇒環境を整えていく必要あり。

全く受け入れられない患者もいる。

⇒その人の生き方であるが、諦めることなくより良いアプローチを考える必要あり。

【考察②】

透析時間延長後のアンケート結果より、延長の利点・必要性を十分説明し、理解された上での延長が望ましいと考えられた。

【結語】

透析時間延長を目的とした
患者一人一人へのアプローチは
有効であった。